

神戸港における調査状況報告について

環境省より現在、環境省が実施中のコンテナヤード（PC18）でのヒアリ調査において、6月20日に採取したヒアリと似たアリの個体について、同定の結果6月21日に特定外来生物であるアカカミアリ（*Solenopsis geminata*）であると確認され、確認した個体及び確認地点は、すでに防除を実施したとの報告を受けました。

アカカミアリは、これまでも国内への侵入が確認されていたものです。アカカミアリは、ヒアリに比して毒性は低いものの、今後も、環境省と連携・協力し、周辺の調査を実施するとともに、確認された場合は速やかに防除を実施します。

なお、この度の調査で、他の調査地点においてはヒアリやアカカミアリの個体は確認されていません。

1. 経緯等

今般、コンテナヤード（PC18）での調査で、前回（6月16日）ヒアリが確認された場所から約120m 東側の連続する亀裂2ヶ所において、新たにヒアリに似た個体が約100個体確認されたため、サンプルを採取するとともに、殺虫剤を散布して殺虫処理し、確認地点の消毒処理及びベイト剤の設置等を行いました。

採取したサンプルは専門家に同定を依頼し、6月21日にヒアリではなくアカカミアリであることが確認されました。

2. 神戸市の対応

今後も引き続き、市民の安全・安心を守るため、下記の取り組みを進めていきます。

（1）生息地の緊急調査及び徹底駆除

①環境省と連携協力して、当該コンテナヤード（PC18）を中心に調査を実施し、ヒアリ及びアカカミアリが調査で確認された場合、速やかに防除を実施。

②外貿コンテナヤードにおいては、さらなる調査を実施し、ヒアリ及びアカカミアリが確認された場合は、速やかに防除を実施。

コンテナ以外の外貿埠頭においても、薬剤散布と目視点検を実施。

当該コンテナヤード（PC-18）の舗装の改善。

③ポートアイランド島内（港島中町及び港島南町等の都市機能区域）の生息調査を拡大実施。

（2）市民・事業者へのきめ細やかな情報提供と相談体制の継続

（3）有識者等の知見を集約した対策の検討

6月22日 神戸市「ヒアリ」等防除対策会議を緊急開催し、今後実施すべき対策等について環境省及び有識者の意見聴取。

3. 神戸市「ヒアリ」等防除対策会議の開催について

(1) 日時・場所

日 時 平成 29 年 6 月 22 日 (木曜) 15 時～17 時
場 所 危機管理センター (市役所 4 号館) 1 階本部員会議室

(2) 参加者

【神戸市】危機管理室、保健福祉局、環境局、みなと総局

【環境省】近畿地方環境事務所

【有識者】国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター (生態リスク評価・対策研究室)
室長 五箇 公一 (ごか こういち) 氏
兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員 (兵庫県立大学 准教授)
橋本 佳明 (はしもと よしあき) 氏

(3) 取材について

- ・冒頭のみ取材できます。
- ・取材される社は、腕章等の着用をお願いします。
- ・会議が終了次第、五箇 公一氏の囲み取材が可能です。

4. 市民の問い合わせ窓口

ヒアリ等相談 テレホンセンター 電話：078-322-6250 (平日 9:00～17:00)
神戸市総合コールセンター 電話：078-333-3330 (年中無休 8:00～21:00)
※相談件数累計 89 件 (6 月 20 日終了時点)

5. 周辺住民及び事業者の皆様へ

○もし、「ヒアリ」や「アカカミアリ」を見つけたら？

「ヒアリ」や「アカカミアリ」は強い毒を持つため、生きた個体を素手で触らないでください。
なお個体については、市販のアリ用殺虫剤で駆除が可能です。

○もし、「ヒアリ」や「アカカミアリ」に刺されたら？

- ・刺された直後 20～30 分程度は安静にして、体調に変化がないか注意して下さい。
- ・容態が急変したときは救急車を要請するなど、すぐに医療機関を受診して下さい。

6. アカカミアリについて

- ・ヒアリと似たアリで、原産地はアメリカ合衆国南部から中米です。
- ・国内では、硫黄島 (小笠原諸島)、沖縄本島、伊江島 (南西諸島) に定着しています。
- ・ヒアリと同じ種類の毒を持っていますが、毒の強さはヒアリほどではないとされています。

○ 参考文献

- ・多紀保彦監修・自然環境研究センター編著「日本の外来生物」(2008 年発行)
- ・国立環境研究所ホームページ 侵入生物データベース
- ・環境省ホームページ 特定外来生物の解説
- ・環境省パンフレット「ストップ・ザ・ヒアリ」(下記 URL 参照)
https://www.env.go.jp/nature/intro/4document/files/r_fireant.pdf
- ・東京都ホームページ 「気をつけて！危険な外来生物 (東京都環境局)」(下記 URL 参照)
http://gairaisyuu.tokyo/species/danger_04.html

(参考)これまでの経緯

- 5月15日 中国広東省広州市の南沙港を出港。
- 5月20日 神戸港に当該コンテナが到着、陸揚げ。5月25日まで保管。
- 5月26日 尼崎市において、コンテナから積荷を取り出す際に、アリのコロニーを発見。通関業者から環境省近畿地方環境事務所へ報告。近畿地方環境事務所から通関業者に対し、アリのサンプルの送付と、コンテナの燻蒸消毒を依頼。
- 5月29日 近畿地方環境事務所にサンプルが到着。専門機関に対し種の同定を依頼。
- 6月1日 輸入業者が、神戸市内にコンテナを移動させ、燻蒸消毒を開始。
- 6月5日 燻蒸消毒終了。輸入業者により、アリが全て死滅していることを確認。
- 6月9日 専門機関により、サンプルがヒアリであることを確認。
- 6月13日 環境省がヒアリの確認について記者発表、本市に情報提供。
- 6月14日 神戸市・事業者においても独自調査を開始。
- 6月16日 ポートアイランドのコンテナヤードにおける専門家を交えた緊急調査で、舗装面の亀裂部等においてヒアリに酷似した個体を確認。これらの個体のサンプルを採取するとともに、環境省と神戸市が協力しながら、集中的な殺虫剤等による緊急防除を開始。専門家に採取したサンプルについて種の同定を依頼。
神戸市特定外来生物「ヒアリ」対策警戒本部を設置。
- 6月17日 神戸市において独自の調査及び駆除を緊急実施。
- 6月18日 8:30 採取したサンプルがヒアリであると確認。
神戸市特定外来生物「ヒアリ」対策本部を設置。
ヒアリ相談 テレホンセンターを開設。
周辺住民へのチラシ配布、事業者への情報提供を開始。
学校園・保育園・公園等において、神戸市による目視調査を実施。
- 6月19日 神戸市において独自の専門業者によるコンテナヤードのトラップ調査を実施。
ポートアイランドのコンテナヤード及び周辺道路の薬剤散布、目視点検を実施
港島中町及び港島南町の一部の目視点検を実施
- 6月20日 環境省、神戸市、専門家によるPC18に設置した捕獲トラップの回収および捕獲トラップ設置範囲の拡大とヒアリの詳細調査を実施したところ、ヒアリと似た個体を確認。
これらの個体のサンプルを採取するとともに、確認地点で殺虫剤等による防除を実施。
専門家に採取したサンプルについて種の同定を依頼。
六甲アイランドのコンテナヤード及び周辺道路の薬剤散布、目視点検を実施。
港島中町及び港島南町の一部の目視点検を実施。
PC18に設置した捕獲トラップの回収作業を実施したところ、ヒアリと似た個体を発見。
- 6月21日 20日に採取したサンプルがアカカミアリであることを確認。

連絡先

危機管理室

環境局環境保全部自然環境共生課

みなと総局技術部海岸防災課

小塚、村上 078-322-6482 (内線 2923)

中村、岸本 078-322-5316 (内線 3711)

西森、青位 078-322-5661 (内線 5551)